



（2000キロの距離を超えて築いた30年の交流の歴史）

東十条小学校・与論3小学校

姉妹校盟約30周年記念式典開催



8月28日、本町3小学校と姉妹校である、東京都北区立東十条小学校で一行、大牟田・荒尾地区与論会で一行が来島され、姉妹校盟約30周年記念式典が盛大に開催されました。

東京都北区伊与部教育長をはじめとする、東十条小学校二行は、南町長、教育関係者、島の子どもたち、保護者などが迎える中、与論空港に降り立ちました。

また、この記念式典に参加し、今後与論の子どもたちとの交流の糸口を考えると、東京与論会顧問の佐藤持久氏、大牟田・荒尾地区与論会の皆さまも、この日与論島に来島されました。

東十条小学校の一行は到着後、与論島ならではの自然体験や、ホームステイ先や宿舎でのレクリエーションを楽しみました。

同日夜、中央公民館で行われた歓迎祝賀交流会では、町内からも関係者が多数集まり、記念すべき30周年を賑やかに祝い、お互いの交流を深めました。

記念式典当日、姉妹校盟約30周年を記念し、砂美地来館登り口に、記念樹として北区の木である「イチヨウ」が植樹されました。

式典では、関係者の祝辞やあいさつに続き、故山下為吉先生をはじめ、姉妹校盟約に関してご尽力をいただいた方々へ、感謝状と記念品が贈られました。

また、北区長花川與惣太氏から、本町3小学校へ、記念品として安藤広重の絵画が贈られました。

2000キロの距離を超えて、30年という長い歴史を築いてきた、東十条小学校と本町3小学校の交流が、今後ますます充実し、強い絆となっていくことが感じられる素晴らしい式典となりました。ご来島いただいたみなさま、誠に、ありがとうございました。